

週報



2006～2007 年度

2006年11月27日 第1809回 本年度第17回

国際ロータリー
第2560地区

SanjoMinamiRotaryClub

【出席率】 会員62名中42名

【先々週の出席率】 94.29%

【先週のメイクアップ】

11/15 三条RCへ 船久保孝志君 草野恒輔君 西巻克郎君

11/17 吉田RCへ 菫澤喜一郎君

2006～07年度
クラブ会報特別企画



あの人 あの時
鈴木 圀彦 君

会長挨拶

馬場 一敏 会長

挨拶を致します。

1. 最近では寒くなりましたが、“あられ”程度しか雪は降らず、昨年よりも暖かく感じます。寒くならないため、熊も冬眠せず、熊警報が出されています。山沿いの学区の小学校は熊よけの鈴を持たせられ登下校しているのを見ると「何か」おかしな思いもします。「環境」「人の生活範囲の変化」のせいでしょう。
2. 私の仕事のことで恐縮ですが、本日から法務局三条支局の管内の登記申請がオンライン化されました。インターネットを利用して行うことが出来ます。今までどおり書面の申請も出来ます。しかし、登記済証がなくなり、「登記識別情報」と「登記完了証」の交付となります。従来の権利証はそのまま利用出来ます。
3. 本日は、吉井さんの卓話です。よろしくお願い致します。

幹事報告

田代 徳太郎 幹事

- 中條ガバナー事務所より「7月豪雨義捐金」送金お礼
義捐金総額 583,000円
第2560地区(長野)・・・被害が最小限度にいくとめられた為義捐金辞退
第2730地区(鹿児島・宮崎)・・・300,000円送金
残金については地区社会奉仕委員会と協議、用途を決定

国際ロータリー会長
第2560地区ガバナー
第4分区アシスタントガバナー
会長 馬場 一敏
三条南ロータリー事務局

ウィリアム ビル ボイド [ニュージーランド]
中條 耕 二 [三条北]
桑原 寛 治 [加茂]
幹事 田代 徳太郎 SAA 広岡 豊 樹
〒955-8666 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477 Fax 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp URL <http://www.sanjo-minami.jp>

●燕RCより 例会場並びに事務所移転のお知らせ

新例会場・・・12月7日(木)例会より

第一グランドホテル ⇒ 燕三条ワシントンホテル

〒959-1232 燕市井戸巻3-65 TEL 0256-66-1111

新事務所・・・11月25日(土)より

〒959-1232 燕市井戸巻2-280 キャメロット 11号棟102号室

TEL 0256-66-4545 (変更なし)

FAX 0256-66-4443 (変更なし)

E-mail info@tsubame-rc.gr.jp (変更なし)

表彰

坪井正康君

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



田代徳太郎君

ポール・ハリス・フェロー



ご協力に感謝申し上げます、有難うございました。



～ 11月27日 28,000円 今年度累計 431,000円 ～

- 馬場(一)君 吉井さん、卓話ご苦労さまです。BOXに協力
田代君 吉井会員の今日の卓話楽しみにしています。
吉井君 久しぶりに卓話担当になりました。
またとりとめのない旅の話をします。宜しくお願い致します。
- 坂井君、鈴木(囿)君、田中(久)君
吉井さん、今日の卓話ご苦労様です。楽しみにしております。
- 相田君 吉井正孝会員の卓話を楽しみにしています。
11月15日、16日と静岡給食センター視察に行ってきた。野崎会員同道。
- 吉田(秀)君 今朝、お歳暮まわりに新潟へ行き、イタリア軒で朝食を食べようとしたら、永桶会員ご夫妻と一緒にになりました。昨夜ディナーショーで泊られたそうです。
- 馬場(信)君 本日、週報を長橋さんよりいただき、「あの時あの時」の欄に安達さんと小林博久さんのお二人の写真が掲載されていました。懐かしい写真に感謝して。
- 佐藤(栄)君 脳の回転が鈍くなり、面白いコメントが浮かびません。野崎さんとうっかり目を合わせてしまいました！！
- 住谷君 三条中央商店街のご優待旅行(アメリカ・カリブ海)にメンバーの皆様にご案内を出しましたので、ご同行できる方はご参加下さい。
- 佐藤(秀)君 結婚祝の花、有難うございました。あとが高くつきました。
- 渡邊(久)君 久しぶりに出席しました。BOXに協力。
大原君 出席の悪い大原です。BOXに協力。
- 安達君、荒澤君、大溪君、木原君、草野君、佐々木君、佐藤(嘉)君、白倉君、田中(悌)君、西野君
船久保君、渡邊(光)君
BOXに協力致します。
- 野崎君 BOX担当です。ご協力有難うございました。

「風に吹かれてひとり旅」

吉井 正孝 会員



胃がんの手術からまる5年が過ぎた。この間、術後の不摂生から起こした3回の腸閉塞も、お互い慣れ親しんだせいも、ここのところ納まりを見せている。ただ、思うように体重が増えない。以前は、65kgあった体重も52～53kgをいつもフラフラ・・・。風が吹くと、吹き飛ばされそうに感じる昨今。

それでも最近になって、ようやく体脂肪が10に近づいてきた。量は食えないものの、食事も以前に比べ、多少メニューも増えてきているように思う。晩酌も僅かながら毎晩チビチビやっている。夜早く寝るせいも、朝が早くなって、毎朝5時から5時半には目が覚める。6時に朝食。7時30分出社の毎日。

主治医は、「間食」を一日何回か摂ることを勧めるが、言うが易く行うは難い。普通は、夕方6～7時、時には8～9時頃まで、会社で仕事をしていると実にくたびれる。やはり、「体力が無いんだ」とつくづく感じる。家に戻って350mlの缶ビールか一合の熱燗を、女房と分け合い、おかずで夕食。ご飯は食べたり食べなかったり。あとは、倒れこむように就寝。こんな受身一方で非生産的な毎日、つくづく嫌悪感を感じ始めていた。

たまの日曜。ドライブに出かけても、女房も私の疲れを気にして、そう遠出はせず、夕方までに戻れる場所と距離を選んでくれるし、加えて我が家には、自分を犬と思わないわがままな犬ヤマトが居る。

仲間と旅行に出かけても「無理しんなね」と、優しく私の健康を気遣ってくれる。その気持ちは有難いにしても、その気遣いと配慮が、そして、それを有難く受け入れる自分自身が、時として、むしろ嫌になる時がある。自分で納得のいく行動を、例えば《旅》と言うような具体的な形に創り出してみたい。これが私をひとり旅へ誘う、ややおおげさな理由であった。勿論、行先で何が起きようとも「自分の責任」は、百も承知の上の事である。

駅で吉永小百合さんが広告塔をつとめる『大人の休日倶楽部』に入会した。JR東日本館内3日間乗り放題12,000円と言うヤツ。該当する旅行日を選んで、早速スケジュールを企て始めた。どうせなら一番遠くまで・・・と思い、「函館」まで行くことに決めた。新潟駅を起点に、特急を3本乗り継ぎ日本海を北上。函館まで8時間半。帰りも特急を3本乗り継ぎ、太平洋側を南下。大宮から上越新幹線で新潟に戻るコース。所要時間8時間。

道中、車内販売の趣向を凝らした「弁当」と、十分な読書の時間が何よりの楽しみだった。宿も函館駅前のビジネスに毛の生えた程度のホテル。ただ、病後初めての長時間の列車の旅。4,000円を奮発して、全行程「グリーン」の旅とした。もちろん「保険証」の持参も忘れなかった。現地のガイドブックは買ったが、特にコースの申し込みはしなかった。その日の体調と天気相談しながら、気ままな旅がしたかった。

朝8時半、新潟を出発して夕方5時過ぎ、列車は函館駅に滑り込んだ。チェックインを済ませて倉庫街の和食屋で夕食。美味しい寿司をつまみに一杯。翌日は半日、バスと市電に乗り、街中をウロウロ。午後からは、私の好きな五稜郭公園に向かった。ちょうどこの日、五稜郭を舞台に市民参加のミュージカル～函館の歴史スペクトル「星の城、明日に輝け」～という野外劇の上演があった。幻想的な夜の五稜郭を舞台に、音と光で演出した素晴らしい内容で、作詞、作曲を新潟の新井満氏が担当。函館の歴史を3時間に亘って紹介してくれた。制作・上演開始から19年を経た優れたものの作品で、数多くの受賞に浴しているとプログラムにあった。その夜は、函館のジャズバーで軽く一杯。旅の疲れも心地よく、ぐっすり眠りについた。

ひとり旅の2回目は、航空自衛隊入間基地の『航空ショー』。夜3時出発で、明るる夜9時三条到着の越後交通日帰りツアーだった。

子供の頃から飛行機が好きだった。年一回、航空自衛隊入間基地を一般公開。あの曲技飛行チーム「ブルーインパルス」の曲技飛行のショーが呼び物で、自衛隊のあらゆる航空機が展示され、様々なイベントが開かれていた。

申し込みの際、わざわざ飛行機を見に行く「物好き」なんか、と聞いていたらとんでもない話で、バス3台の大ツアーになっていたのに仰天。何処にもオタクはいるもんだと感心した。それにしても、40分に亘るブルーインパルスの曲技飛行は圧巻であった。

3度目のひとり旅は11/23～25、ほんのこの前帰ったばかり……。やっぱり行先は「北海道」。
ただし今回は札幌で飛行機の旅。JT Bさんのお世話になった。

40年来の友人に会ってきた。いい事も悪い事もいつも一緒にやった親友で、東京から札幌に転勤して10年。そこで定年を迎え、居を構え永住を決め、夫婦2人、水入らずの生活を始めている。世の中は広いようで狭いもの……。JT Bさんに世話になって2泊したホテルの総支配人が、我々2人のバイトの後輩と知り、ホテルで大宴会となってしまった。2日目は今話題の旭川のシンボル『旭山動物園』へ。

札幌以外、北海道の経済は最悪と聞くが、ここはいつも満員とか。確かに、旭川駅前からバスに乗るのに1時間、人気のペンギン館への入場には30分近く並んだ。丘陵地帯を上手に設計して、動物を上から下から、実に上手く見せてくれている。12月に入り、雪面が安定してくると、名物の「ペンギンの遠足」が一日数回見せてもらえると言う。ここで3時間程遊んで札幌に帰るとすでに夜。大通り公園の美しいイルミネーションを写真に収め、すすき野でラーメンをすすって、今夜もご機嫌にホテルへ……。

今年のひとり旅は、ひとまずこれでおしまい。

我が家の娘と嫁2人。ニヤニヤしながら「お父さん、最近ひとり旅が多いね」と言う。

私も、「これがな～いいんだよ……！」と答える。

来年もまた、私の風に吹かれるひとり旅は続きそう……。

12月のお祝い

会員誕生

11日・・・鈴木園彦君

25日・・・大溪秀夫君

夫人誕生

5日・・・赤塚康子(寧)さん

19日・・・坂井洋子(範夫)さん

23日・・・坂本満寿子(洋司)さん

結婚記念

8日・・・佐藤 譲君・玲子さん

19日・・・永桶栄資君・シイさん

25日・・・野水孝男君・智恵子さん



* * * おめでとうございます * * *

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実か どうか

III 好意と友情を深めるか

II みんなに公平か

IV みんなのためになるか どうか